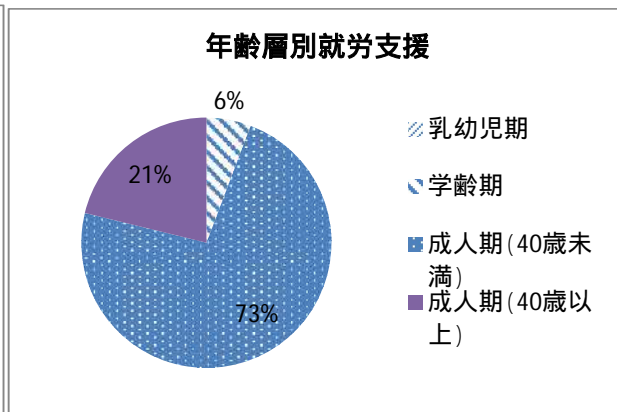
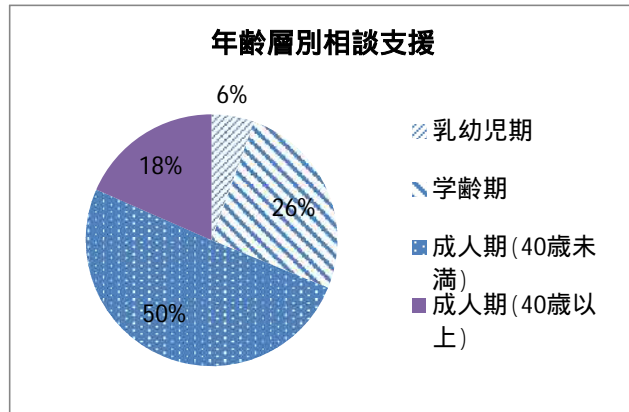


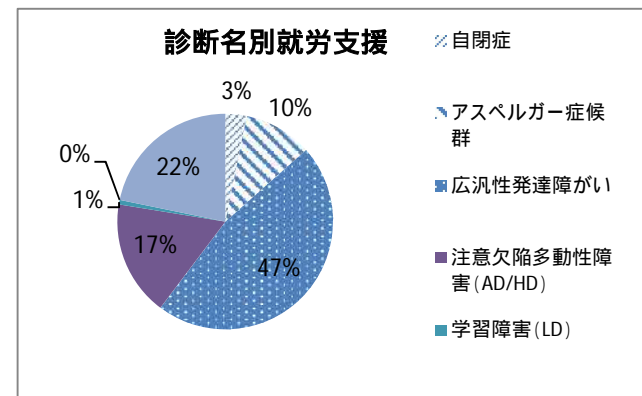
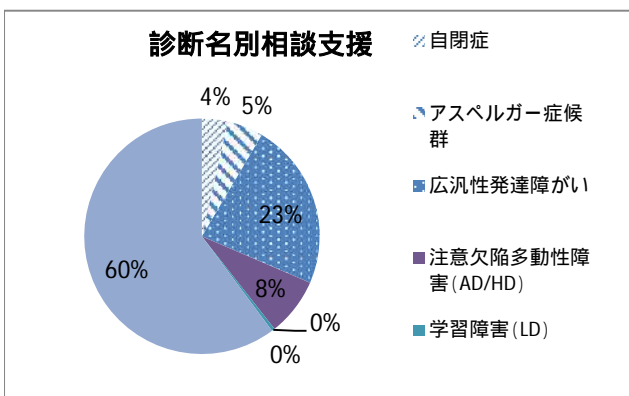
平成29年度 発達障がい者支援センター事業実施状況

< 相談件数 (実支援人数) >

1-1 年齢別	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	40		40
学齢期	187	9	196
成人期 (40歳未満)	367	114	481
成人期 (40歳以上)	134	33	167
合計	728	156	884



1-2 診断別	相談・発達	就労	小計
自閉症	26	5	31
アスペルガー症候群	36	16	52
広汎性発達障がい	167	73	240
注意欠陥多動性障害 (AD/HD)	58	27	85
学習障害 (LD)	3	1	4
その他 (発達性言語障害・協調運動障害等)	0	0	0
不明 (未診断を含む)	438	34	472
合計	728	156	884



2 個別支援：調整会議 (のべ件数)

「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
141	134	275

3 個別支援：機関コンサルテーション (のべ件数)

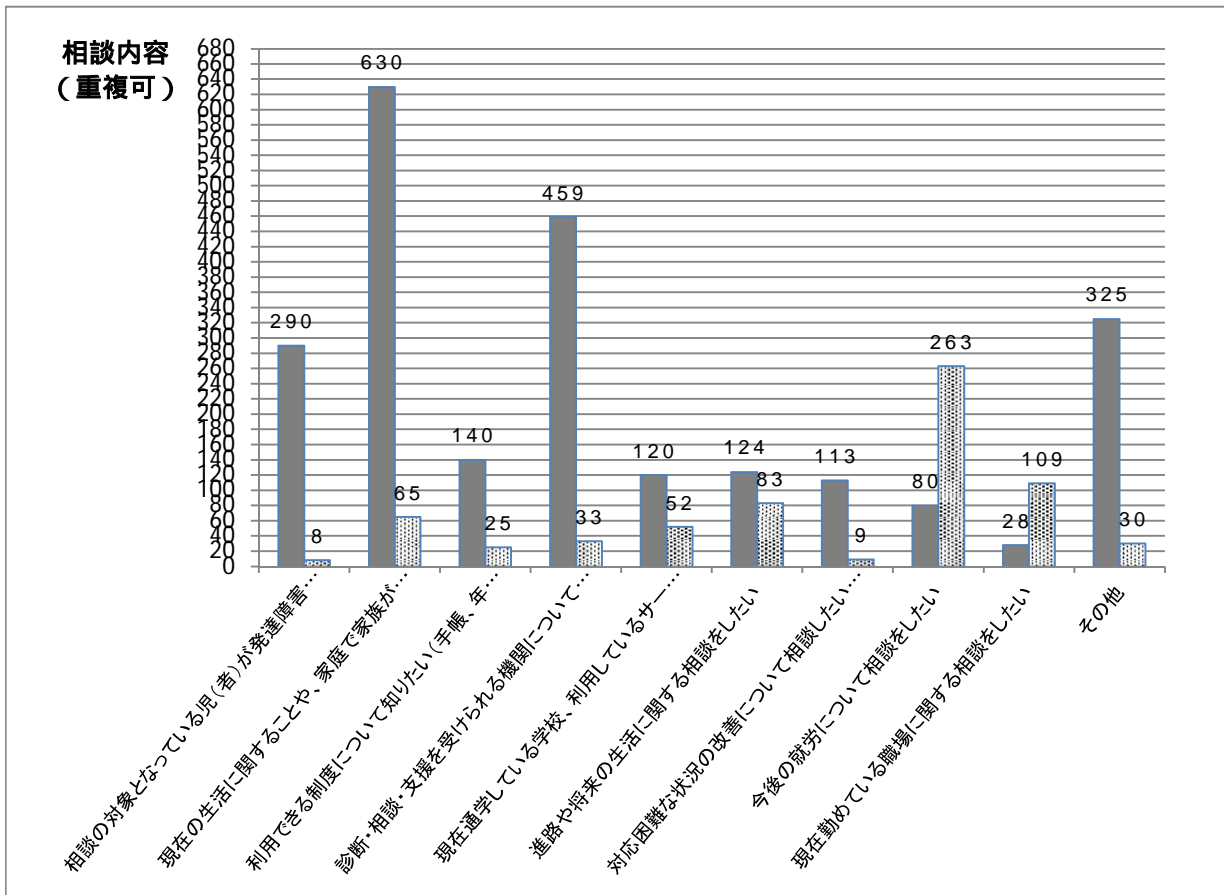
「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

相談・発達	就労	計
53	23	76

平成29年度 発達障がい者支援センター事業実施状況

4 相談内容（重複選択可）

	相談・発達	就労
相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	290	8
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	630	65
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	140	25
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	459	33
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	120	52
進路や将来の生活に関する相談をしたい	124	83
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	113	9
今後の就労について相談をしたい	80	263
現在勤めている職場に関する相談をしたい	28	109
その他	325	30
合計	2309	677



5 機関支援

351回実施（平成29年4月～平成30年3月）

実訪問か所 170か所

6 研修・啓発

参加総数 6622名

実施回数

	実施内容	実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	23
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	151
共催講座	子育て支援講座、成人期当事者GW、大学生就職準備支援	19
講師派遣	区主催PT連続講座（17区）、出前研修、啓発研修等	216
計		390

7 発達ノート発行数

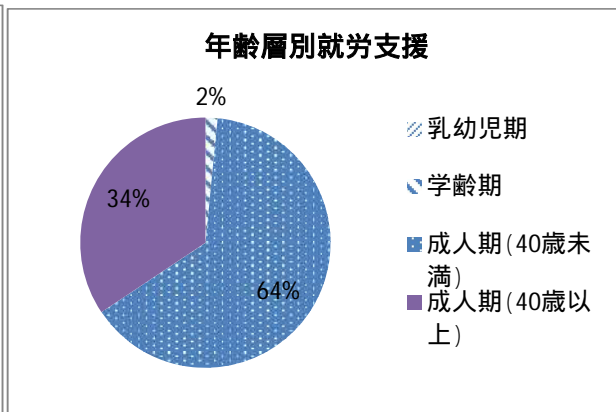
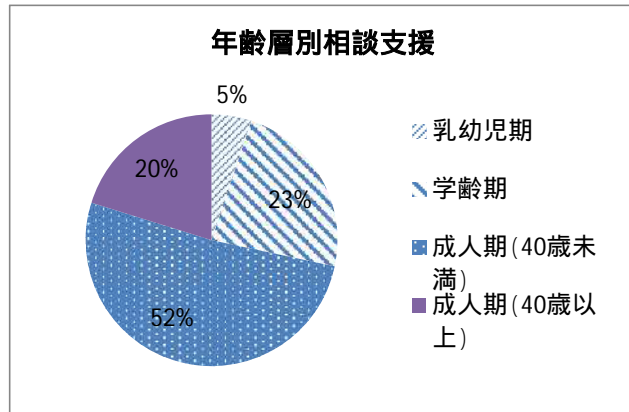
平成29年4月～平成30年3月（352冊）	累計	1722
-----------------------	----	------

- ・個別支援：相談、就労ともに例年程度の件数。成人期でも40歳以上の方の相談は増え続けている。又、学齢期の相談も若干伸びており、診断できる医療機関の増加に伴い、かかわりの助言を求める相談が増えたものと考えている。
- ・機関支援：障がい児者施設と私立保育園からの申し込みが多いが、保育園については支援機関が増えていることから、今後はより一層障がい児者施設への支援を充実させていきたいと考えている。
- ・啓発研修：例年通り、多岐にわたる研修を行っている。幼児ペアレントトレーニングは、17区に講師派遣した。
- ・「こころからだのワークショップ」～GWへの参加が可能な8名が参加。仕事や移行支援事業所等の利用が決まる等、進路を決めていくヒントにつながった。
- ・「発達障がいがある学生等の就労準備支援事業」～大学生の相談が少なく、新卒の人も含めての参加とした。企業見学、サテライトオフィス平野の一日体験ともに参加され、それぞれの進路選択に参考になったのではないかと考えている。

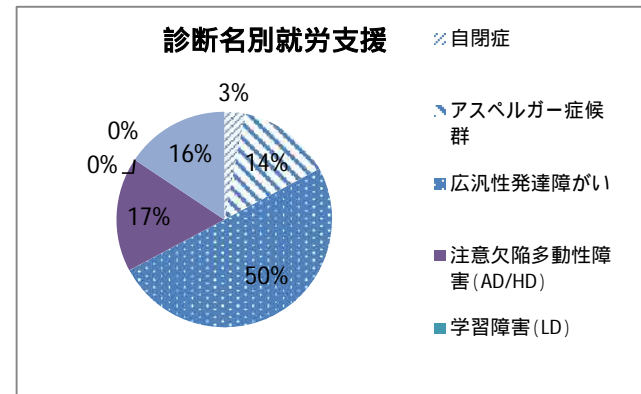
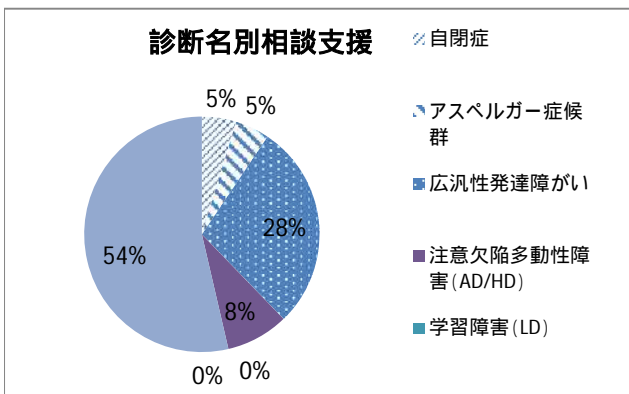
平成30年度4～6月 発達障がい者支援センター事業実施状況

< 相談件数（実支援人数） >

1-1 年齢別	相談・発達	就労	小計
乳幼児期	12		12
学齢期	54	1	55
成人期（40歳未満）	120	41	161
成人期（40歳以上）	47	22	69
合計	233	64	297



1-2 診断別	相談・発達	就労	小計
自閉症	11	2	13
アスペルガー症候群	11	9	20
広汎性発達障がい	66	32	98
注意欠陥多動性障害（AD/HD）	20	11	31
学習障害（LD）	0	0	0
その他（発達性言語障害・協調運動障害等）	0	0	0
不明（未診断を含む）	125	10	135
合計	233	64	297



2 個別支援：調整会議（のべ件数）

「相談・発達・就労支援」に伴うケース本人も含めた会議

相談・発達	就労	計
46	47	93

3 個別支援：機関コンサルテーション（のべ件数）

「相談・発達・就労支援」に基づく施設への助言、支援者のみの会議

相談・発達	就労	計
5	17	22

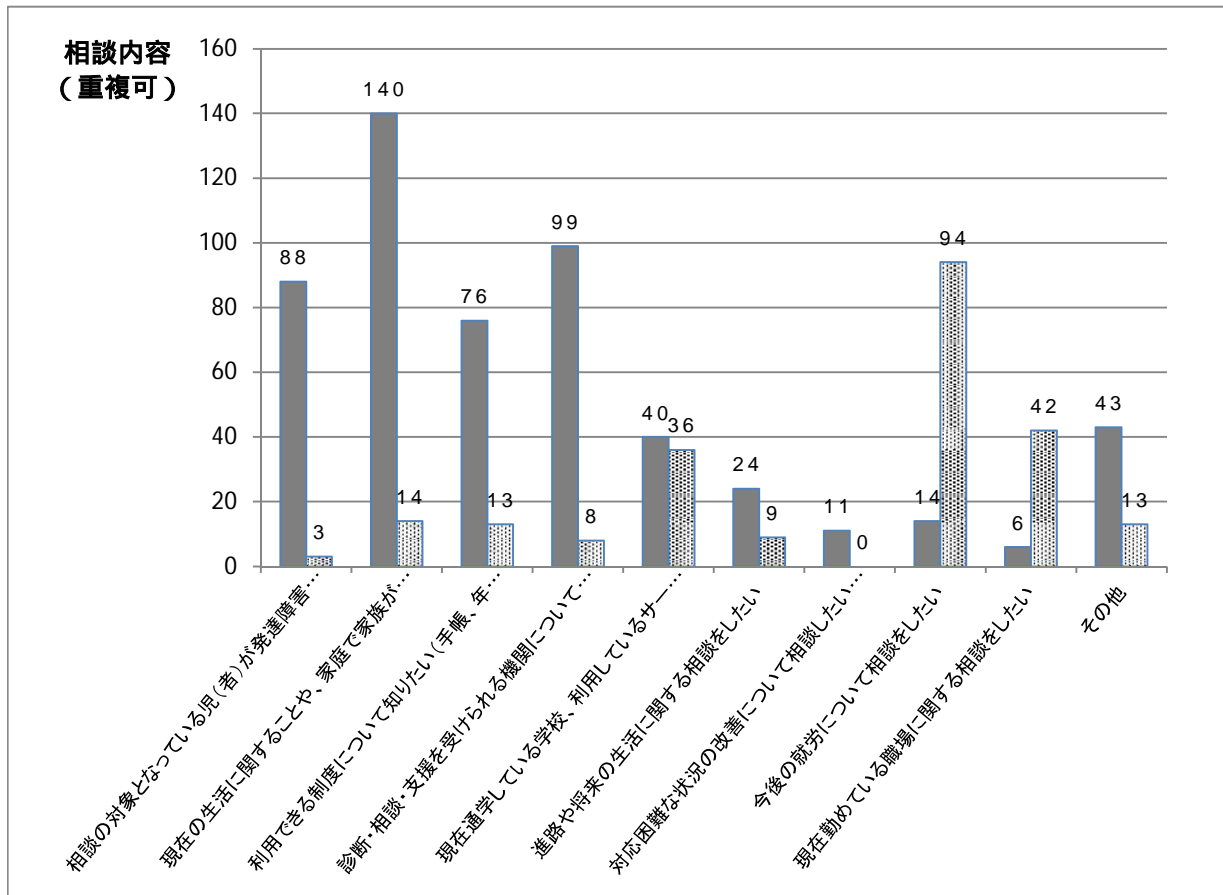
平成30年度4～6月 発達障がい者支援センター事業実施状況

4 相談内容（重複選択可）

相談・発達

就労

相談の対象となっている児（者）が発達障害か知りたい	88	3
現在の生活に関することや、家庭で家族が出来ることを知りたい	140	14
利用できる制度について知りたい（手帳、年金、手当、障害福祉サービスなど）	76	13
診断・相談・支援を受けられる機関について知りたい	99	8
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談をしたい	40	36
進路や将来の生活に関する相談をしたい	24	9
対応困難な状況の改善について相談したい（強度行動障害、ひきこもりなど）	11	0
今後の就労について相談をしたい	14	94
現在勤めている職場に関する相談をしたい	6	42
その他	43	13
合計	541	232



5 機関支援

42回実施（平成30年4月～6月）

実訪問か所

40か所

6 研修・啓発

参加総数

1446名

実施回数

	参加総数	実施回数
主催研修会	PT公開講座・放課後デイ基礎講座、成人期基礎講座、LD講座	7
主催連続講座	ペアレントトレーニング、ASD、スキルアップ、からだ講座等	28
共催講座		
講師派遣	区主催PT連続講座（17区）、出前研修、啓発研修等	42
計		77

7 発達ノート発行数

平成30年4月～平成30年6月（29冊）	累計	1751
----------------------	----	------

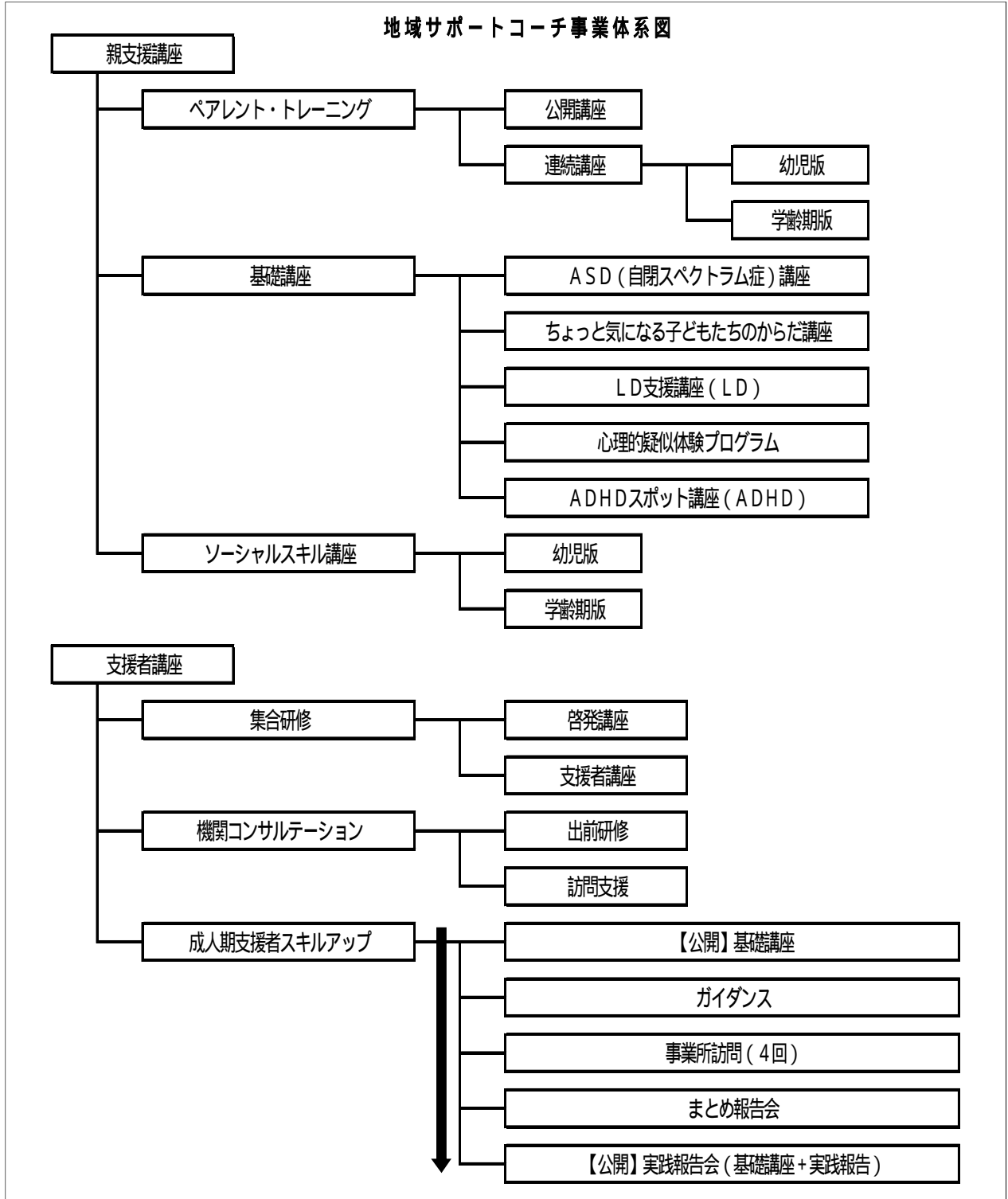
（寸評）

・個別相談：成人期の40歳以上の相談が伸び続けている。それに伴い、就労や生活についての相談が増えている。個別の支援会議については、就労移行や自立訓練等新たな支援機関が増え、出席させていただく事業所が増えている。
 ・啓発研修：ペアレントトレーニングは随時開催しているが、今年度は学齢期の中でも低学年のグループの申し込みがとて増えている。それに伴い、高学年、思春期版との構成に工夫が必要となった。
 ・「こころとからだのワークショップ」「発達障がいがある学生等の就労準備支援事業」は、現在準備中。参加が可能な方の確認作業を始めているところ。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化
（平成29年4月～平成30年3月）

事業概要

地域サポートコーチを配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【 1 】ペアレント・トレーニング

子どもとのより良い関係をめざし、適切な対応を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：米田 和子先生（NPO法人ラヴィータ研究所 理事長）

定員：50名

公開講座（3回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
4/18	福島区民センター	37	15	52
7/25	大阪市社会福祉センター	35	14	49
12/5	都島区役所（都島区共催）	46	18	64
計		118	47	165

公開講座アンケート結果（回収率93%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	111
わかりやすかった	41
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	155

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	116
参考になった	35
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	155

【感想・意見】

- ・すごくわかりやすく、心に響きました。これから少しずつ自分の行動も変えていきたいと思いました。
- ・子どもが最近ADHDの診断を受け、親はどの様に接していれば良いか悩んでいました。「育てにくいな」と思った事もあります。子どもより親が変わらなきゃいけないと考え方を改めました。
- ・子どもの事に関しても、親の気持ちに関しても、全てに寄り添ってお話をしてくださり、うなづくことがたくさんありました。目の前にいる子どもを再度しっかりと見ていきたいと思えます。

(2) ペアレント・トレーニング実践報告会

ペアレント・トレーニング連続講座の成果をはじめ、ペアレント・トレーニングの内容、意義について広く知っていただくことを目的として実施。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：米田 和子先生（NPO法人ラヴィータ研究所 理事長）

定員：150名

実践報告会（1回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
3/7	住吉区民センター	46	51	97

実践報告会アンケート結果（回収率89％）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	47
わかりやすかった	37
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	87

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	41
参考になった	44
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	2
計	87

【感想・意見】

- ・ペアトレを受講終了後、時間が経っていたので忘れていたものもあり、思い出すととてもいい機会になりました。
- ・具体的にペアトレを受けた方の感想や体験談が聞けて、とても良かったです。こちらの接し方で関係性が変わるといことも分かりました、とても勉強になりました。ありがとうございます。
- ・実際ペアトレに参加された保護者の意見が聞けて大変参考になりました。保護者も、これまで悩んできて頑張ってきてペアトレに出会って子どもの関わり方を学んで、親子関係がより深まっているのを感じました。「ほめて育てる」ことの大切さを強く感じました。

（３）ペアレント・トレーニング連続講座

こどもの行動を観察して発達障がいの特徴を理解し、適切な対応方法を身につけ、こどもの適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

連続講座（幼児：6回×6クール、学齢：9回×6クール 計90回）

対象	期間	会場	参加者数 （保護者）
幼児	5/10～7/19	西区民センター	3
	5/20～7/22	ドーンセンター	6
	9/15～11/24	港区民センター	7
	9/20～11/29	クレオ大阪子育て館（共催）	8
	1/10～3/14	福島区民センター	7
	1/18～3/29	西成区民センター	7
学齢	5/11～9/28（低）	中央区民センター	8
	5/16～10/17（高）	早川福祉会館	7
	9/8～1/26（低）	住吉区民センター	5
	10/19～2/22（高）	弁天町ORC200	4
	10/25～2/28（低）	東成区民センター	8
	10/10～2/27（思）	天王寺区民センター	7

低…低学年 高…高学年 思…思春期（中学生～18歳以下）

(4) ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。(平成28年度も含む実施済の講座のフォローアップ)

フォローアップ講座(10回)

対象	日程	参加者数
		保護者
幼児	5/30	3
	6/14	3
	10/11	2
	11/11	4
	2/16	4
	2/21	3
学齢	4/20	4
	5/9	8
	1/18	5
	2/6	6
計		42

(5) ペアレント・トレーニング《区役所版》

区役所版 (幼児:(5回+フォローアップ1回)×17区、計102回予定)

実施区	期 間		対象	参加者数
	[連続講座]	[フォロ-アップ]		
此花区	5/8~7/3	9/4	幼児	9
阿倍野区	5/10~7/5	9/6		10
福島区	5/11~7/6	9/7		9
西区	5/15~7/10	9/11		9
北区	5/17~7/12	9/13		10
港区	5/18~7/13	9/14		8
淀川区	5/19~7/14	9/15		6
西淀川区	9/25~11/27	2/5		9
鶴見区	9/26~11/21	2/6		10
住吉区	9/27~11/29	2/7		9
西成区	9/28~11/30	2/8		10
東淀川区	9/29~12/1	2/9		12
旭区	10/2~12/4	2/19		6
東成区	10/3~11/28	2/20		10
生野区	10/4~12/6	2/21		6
大正区	10/5~12/7	2/22		11
天王寺区	10/6~12/8	2/23		11

【2】基礎講座

(1) ASD(自閉スペクトラム症)講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化(環境調整)の例についてお話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：井上 芳子(エルムおおさか センター長)

定員：各回40名

ASD講座(2回×2クール)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	5/26	天王寺区民センター	26	15	41
気になる行動の考え方	6/2		26	13	39
わかりやすい環境づくり	1/30	大阪産業創造館	26	17	43
気になる行動の考え方	2/6		19	15	34
計			97	60	157

A S D 講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	94
わかりやすかった	52
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	5
計	152

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	89
参考になった	59
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	152

【感想・意見】

- ・具体的な例を出されてお話して下さって、とてもわかりやすかったです。
- ・子どもの将来を考えて、辛い気持ちになる事が多かったのですが、具体的にすべきことがわかって、少し楽になりました。
- ・お話だけでなく、実際に取り入れられる事例を用いて説明して下さったので、とてもわかりやすかったです。我が子にも取り入れられそうなものがあつたので、早速取り入れてみたいと思います。

新講座

（2）ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援についてお話します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 講師 作業療法士）

定員：各回40名

からだ講座（2回×2クール 計4回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
感覚と運動発達の視点から	6/13	総合生涯学習センター	17	18	35
身体と手先の動きを育てよう	7/11		15	17	32
感覚と運動発達の視点から	11/13	阿倍野市民学習センター	17	19	36
身体と手先の動きを育てよう	12/12		16	17	33
計			65	71	136

からだ講座アンケート結果（回収率95%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	84
わかりやすかった	41
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	2
計	130

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	92
参考になった	38
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	130

【感想・意見】

- ・今まで何となく知っている位の事が理解でき、家庭でも少しずつでも取り入れていこうと気になりました。
- ・少し難しかったですが、基本は乳児の頃、今日は帰ってから子どもの手の動きを見てみたいと思います。今まで、気にして見ていなかったのが、上手にできているのか、きちんと見てみようと思いました。ありがとうございました。
- ・乳児期からの「体の発達」がわかりました。また、成人してからでも、訓練によって体の能力を獲得できると知り、希望が持てました。

(3) ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す(LD)

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、お話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回50名

読み書き・計算・ことば・聞く話す(LD) (5回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
基礎的な読み書きの力を育てる ～低学年編～	5/22	大阪市中央公会堂	19	18	37
新講座 読み書きの力を育てる ～高学年での課題と学習支援～	6/12	大阪市立 社会福祉センター	18	16	34
算数でつまずく子どもの理解と指導へのヒント	6/26	阿倍野市民学習センター	28	12	40
豊かなことばを育むために	7/10	大阪産業創造館	25	23	48
聞く力・話す力の理解と指導へのヒント	1/22	福島区民センター	32	17	49
計			122	86	208

読み書き・計算・ことば・聞く話す(LD) アンケート結果 (回収率99%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	140
わかりやすかった	58
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	5
計	206

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	145
参考になった	56
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	206

【感想・意見】

・まさに今知りたいと思っていた事ばかりで、大変参考になりました。子どもは今の時点で十分がんばっているんだと、という視点を持って、気持ちを新たに接する事ができそうです。

・とてもわかりやすく、ためになるお話でした。ただ読めればいいのではなく、意味がわかる事、自分がこうしたいという自分の考えをもつ事、そしてそれを伝える事、喜びを理解させること、大切だとわかりました。

・生活、遊びの中でも算数がたくさん入ってて、知らないうちに勉強になっているんだなぁと確認できました。わからない、つまづいたところを理解し見落とさないように子どもと接して、これからは役立てればと思いました。遊びながら楽しく算数に取り組める工夫をしていきたいです。

新講座

(4) 心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を抱えながら通常学級で学習する時の子どもの気持ちを体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていきます。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回30名

疑似体験（2回）

内容	日程	会場	参加者数
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	9/11	大阪産業創造館	22
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	2/26	弁天町ORC200	21
計			43

疑似体験アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	37
わかりやすかった	4
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	0
計	42

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	35
参考になった	7
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	42

【感想・意見】

・子どもたちは毎日、何時間もこのような思いをしているのだなぁと思いました。できるだけ大人が配慮し、環境を整えてあげる事の大切さを実感しました。

・教室でどのような音の聞こえ方をしているのか実際映像で見れて、子どもの状況がわかった。

・普段、何も考えずにしている事を、少し違う方法になる事で、すごく頭を使った。これが毎日、毎時間続いているとなるとしんどいなと感じました。

(5) ADHDスポット講座(ADHD)

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生（大久保クリニック 院長 精神科医）

定員：100名

ADHDスポット講座(1回)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
ADHDのある方の特徴と支援	10/1	大阪私学会館	43	69	112

ADHDスポット講座アンケート結果(回収率97%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	62
わかりやすかった	38
難しかった	4
かなり難しかった	1
無回答	4
計	109
講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	68
参考になった	34
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	1
無回答	3
計	109

【感想・意見】

- ・自分の子しか知らないなので、臨床の事例が大変参考になります。頑張る事より楽しみ子育てに視点を置いてみます。
- ・事例や動画などわかりやすかったです。これからもADHDや他の疾患への理解を深めていきたいと思いました。
- ・日々の支援を見直す機会になりました。"こちらがイラッとした時がPOINT"というところは、ハッとさせられました。"これくらいできるはず"と考える前に、一度立ち止まって考えたいと思いました。

【3】ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法をお話します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

ソーシャルスキル講座(幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール 計6回)

区分	内容	日程	会場	参加者数		
				保護者	支援者	計
幼児期	幼児期で身につけたいソーシャルスキルについて	10/16・23・30	弁天町ORC200	45	27	72
学齢期(低学年)	小学校(低学年)で身につけたいソーシャルスキルについて	11/20・27・12/4	難波市民学習センター	59	19	78
計				104	46	150

ソーシャルスキル講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	120
わかりやすかった	21
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	3
計	145

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	125
参考になった	19
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	145

【感想・意見】

- ・家で親が何をすべきかが具体的に良くわかりました。また、教材や親の会、NHKなどのすぐに使える情報を教えていただく事は、とても役に立ち、助かります。
- ・3回連続の講座だったため、スポットでの講座に比べて内容を深く掘り下げて理解する事ができ、とてもよかった。先生の説明が実体験をもとにしていたのでわかりやすかった。
- ・具体的な遊びの例をたくさん教えていただき、とても勉強になりました。意識せず遊んでいましたが、これからは自分も楽しんで（表現して）遊んでいこうと思いました。

支援者講座

【1】集合研修

(1) 啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

啓発講座（37回）

対象	内容	会場	日程	参加者数	
市職員（市役所関係）	福祉局職員研修	市役所	7/7	39	
			7/11	24	
			7/13	35	
			7/20	39	
	管理者層研修	阿倍野区	11/16	316	
			11/27	343	
市職員（区役所）	福祉局虐待担当職員研修	市役所	11/28	58	
	経済戦略局職員研修	中央卸売市場本場	1/25	113	
		中央卸売市場南港市場	2/9	58	
当事者・保護者・団体等	発達障がいサポーター	住吉区	8/18	26	
	通所支援事業所連絡会（関係機関職員・保護者）	住吉区	5/8	28	
	大阪高等裁判所（職員研修）	北区	7/5	114	
			7/5	113	
	大阪弁護士会（所属弁護士研修）	北区	7/6	23	
	平野特別支援学校（教員・保護者）	平野区	7/25	42	
	クレオ大阪子育て館（保護者・支援員）	北区	7/19	19	
	クレオ大阪子育て館（支援者）	北区	3/10	22	
	雇用支援ネットワークジョブコーチ養成講座	北区	7/24	56	
			2/19	44	
	障がい者相談支援センター	西成区	7/28	31	
	社会福祉法人職員研修	住吉区	8/23	31	
	学校歯科医師会（所属歯科医師）	淀川区	9/9	18	
	自立支援協議会（関係機関職員）	中央区	9/12	60	
		東淀川区	10/25	15	
	職業リハビリテーションセンター（利用者）	平野区	10/13	5	
	区民啓発講座（支援者）	旭区	10/28	14	
	区民啓発講座（PTA・支援者）	西区	11/20	54	
	大阪市更生療育センター（保護者研修）	平野区	11/6	32	
	大阪市男女いきいき財団（家庭支援員研修）	天王寺区	12/7	15	
	相談支援事業所連絡会	生野区	1/18	13	
	浪速少年院	茨木市	2/23	13	
	PTA・人権啓発推進委員合同研修	西淀川区	3/1	58	
	親の会		平野区	5/23	21
			住吉区	6/15	19
			天王寺区	9/19	13
			都島区	11/26	5
			天王寺区	3/7	22
	合 計				1951

アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	984
わかりやすかった	839
難しかった	54
かなり難しかった	3
無回答	28
計	1908

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	873
参考になった	937
あまり参考にならなかった	44
全く参考にならなかった	6
無回答	48
計	1908

【感想・意見】

- ・映像での体験をすることで深く考えることができた。
- ・障がいについて知っているつもりだった部分もきちんと理解できていなかったことが多く、具体的な説明ですごくわかりやすかったです。
- ・毎日注意ばかりしているなど反省です。ほめる事を気にしてみたいと思います。

（2）支援者講座

1．児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座
発達障がい児の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回50名

児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け基礎講座（2回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/19	難波市民学習センター	107
	11/2	大阪産業創造館	34
計			141

アンケート結果（回収率95%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	71
わかりやすかった	57
難しかった	
かなり難しかった	
無回答	6
計	134

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	72
参考になった	57
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	
無回答	4
計	134

【感想・意見】

- ・発達障がいについて、実際に体験した話や、どう支援していけば良いのかなどの詳しい勉強ができて、とてもためになりました。
- ・制度や手帳についても説明があってわかりやすかった。また、発達障がいの考え方が文字だと理解しにくい部分も、具体的な事例を話して頂く事によって理解しやすかったです。
- ・子どもたちとの接し方や、スケジュールの進め方、示し方など、工夫していきたい。

新講座

2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：成人支援事業所の支援者
 講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ
 定員：各回50名

成人支援事業所支援者向け基礎講座（2回）

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	6/16	住まい情報センター	92
	11/30	大阪市立社会福祉センター	37
計			129

アンケート結果（回収率99%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	69
わかりやすかった	52
難しかった	1
かなり難しかった	
無回答	6
計	128

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	68
参考になった	57
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	
無回答	2
計	128

【感想・意見】

- ・体験タイムもあり、実際に自分が体験してみる事ができてよかった。参考になりました。
- ・視覚系の認知の困難、聴覚系の認知の困難の講義を聞いて、支援してる中ですごく当てはまる事があり、改めて認識を得る事ができました。
- ・1つ1つの声掛けにもっと配慮すべきところがたくさんあったのだと再認識しました。リフレーミングするとは、自分自身関わりを楽しくできるコツだと思いました。

3. 支援者向けライフスキル講座

発達障がいのある児童生徒・成人期の方及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法についてお話します。

対象：中高生・成人期の支援者
 講師：中高生向け 西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）
 成人向け 梅永 雄二先生（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授）
 定員：中高生向け 150名 成人向け 100名

支援者向けライフスキル講座（2回）

内容	日程	会場	参加者数
中高生にソーシャルスキル・ライフスキルを教えるには	8/21	鶴見区民センター	61
発達障害の大人のライフスキルトレーニング	1/30	武藤記念ホール	82
計			143

アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	84
わかりやすかった	47
難しかった	2
かなり難しかった	0
無回答	6
計	139

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	87
参考になった	48
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	3
計	139

【感想・意見】

- ・ 2時間という短い時間ではありましたが、非常にわかりやすかったです。
- ・ 大変わかりやすくてよかったです。2学期から実際に行っていきたいと思います。
- ・ 実際に中・高生と関わる業務をしており、人付き合いの難しさ、やりきれなさを語られる場面によく遭遇します。その子に合った方法で、教えていくスタンスを見つけて支援に活かしていきます。

新講座

4. ペアレント・プログラム支援者研修

区役所の支援者を対象として、ペアレント・プログラムの概要についてお話しし、日頃の子育て支援に活用できるよう、実践、体験を中心に研修を行います。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：望月 直人先生（大阪大学 准教授）

村山 恭朗先生（神戸学院大学 准教授）

定員：各回10名程度

ペアレント・プログラム支援者研修（2回）

内容	日程	会場	参加者数
ペアレント・プログラム 支援者研修	8/8	大阪市立リハビリテーションセンター 第1会議室	15
	8/28		13
計			28

アンケート結果（回収率100%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	25
わかりやすかった	3
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	28

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	27
参考になった	1
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	28

【感想・意見】

- ・ペアレント・プログラムの概要、グループワーク共にとても参考になりました。相談支援の中で活用していきたいと思います。
- ・ペアプロの内容や、ポイントがわかって良かったです。ロールプレイをすることで、より具体的な気づきや課題がわかりました。
- ・社会全体の育児能力が低下している中で、より一般的なペアレント・トレーニングが必要と感じていたため、今回のペア・プロはその一助となると思いました。

新講座

5．認知機能強化トレーニング コグトレ体験研修会

小中学校の特別支援コーディネーターの先生を対象として、コグトレについて学び、実際のトレーニングを体験する研修を行います。

対象：小中学校の特別支援コーディネーター

講師：宮口 幸治先生（立命館大学教授・児童精神科医 コグトレ研究会代表世話人）

宮口 英樹先生（広島大学大学院教授・認定作業療法士 コグトレ研究会代表世話人）

定員：50名

コグトレ体験研修会（1回）

内容	日程	会場	参加者数
コグトレ体験研修会	1/7	プリーゼプラザ	54

アンケート結果（回収率94%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	47
わかりやすかった	3
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	1
計	51

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	47
参考になった	4
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	51

【感想・意見】

- ・とても為になりました。今後、活かしていきたいと思います。まずは周知から始めていきたいと思ます。
- ・2年前に友人に教えてもらい、実際に体験したかった講座だったので嬉しかったです。自分が体験してよりわかりやすく、さっそく実践してみたいです。
- ・コグトレについては初めての体験でしたが、実践を踏まえた内容で楽しく受講できました。今後の療育に活かしていきたいと思ます。

【2】機関コンサルテーション

(1) 出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

出前研修（60回）

対象	内容	日程	参加者数		
保育所・園	発達障がい基礎講座	4/15	13		
		5/27	8		
		6/19	9		
		6/30	21		
		7/24	8		
		8/3	23		
		8/9	10		
		8/9	16		
		9/27	33		
		10/24	14		
		10/26	28		
		11/18	24		
		1/23	9		
		2/17	14		
		3/7	37		
		事例検討会		11/4	11
				3/27	15
障がい児支援機関（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所）	発達障がい基礎講座	4/28	7		
		5/12	13		
		5/26	5		
		5/30	4		
		6/6	10		
		6/20	12		
		6/30	6		
		7/11	5		
		7/13	8		
		8/25	46		
		9/13	8		
		9/22	28		
		10/6	20		
		11/8	10		
		11/15	9		
		1/19	9		
		2/8	6		
発達障がいを理解し上手に子育て		7/7	33		
		7/11	12		
SSTについて		10/6	14		
SSTとは？		11/10	3		
青年・成人期支援機関（就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH・CH等）	発達障がい基礎講座	4/20	10		
		4/21	10		
		4/27	27		
		5/15	10		
		5/22	9		
		6/14	9		
		6/24	16		
		6/29	5		
		7/14	9		
		7/26	5		
		7/27	7		
		8/9	6		
		8/10	7		
		9/4	9		
		9/12	16		
		10/12	16		

	10/13	12
	11/29	18
個別支援計画の目的と考え方	7/12	9
自傷行為の理解と支援	10/27	21
自閉症・ASDの理解と支援	1/15	9
事例検討会	2/23	42
合計		843

アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	541
わかりやすかった	238
難しかった	26
かなり難しかった	1
無回答	5
計	811

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	580
参考になった	221
あまり参考にならなかった	4
全く参考にならなかった	0
無回答	6
計	811

【感想・意見】

- ・発達障がいの種類別に説明して下さったので、ASDやLDのそれぞれの特性を知る事ができました。今後の支援方法についても、スモールステップや、引き算の支援を実践していきたいと思います。
- ・法律や定義など、今まで詳しく知らなかった事を勉強できました。仕事をしていく上で、経験だけでなく知識も大切であると改めて感じる事ができました。
- ・今まで言葉として知っていても、意味までは理解できていなかった障がいや、その症状の一つ一つをしっかりとわかりやすく説明していただき、すごく勉強になりました。

（２）訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

訪問支援（延べ351回・170か所）

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	108	49
障がい児通所・入所施設	80	40
教育関係機関	2	2
成人期支援機関	105	47
障がい児・者相談支援機関	22	9
居宅介護事業所	7	2
社会福祉協議会	1	1
区役所（保健福祉含む）	3	3
労働関係機関		
その他	23	17
計	351	170

【3】成人支援講座 (1) 成人期支援者スキルアップ事業 基礎講座

基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所（29年度は5事業所）をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

公開講座として の基礎講座に加え、 の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

成人期支援者スキルアップ事業の流れ

成人支援基礎講座

↓ 成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

ガイダンス

↓ 機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

↓ 初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

まとめ報告会

↓ 各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。まや、実践報告会（2/24予定）での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

実践報告会：基礎研修+実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

基礎講座（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
自閉症/発達障害の特性と支援	6/4	シキボウホール	78	9	87

アンケート結果（回収率88%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	36
わかりやすかった	38
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	3
計	77

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	37
参考になった	34
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	0
無回答	4
計	77

【感想・意見】

- ・構造化のポイントや事例についてわかりやすくご説明いただけて、とても勉強になりました。
- ・自閉症の方の支援する中で、納得できることがあり、理解できました。
- ・構造化の効果を改めて勉強でき、1つでも取り組んでみようという気持ちになりました。

ガイダンス

実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数
コンサルテーションの意義等	6/28	リハビリテーションセンター 第1会議室	6

まとめ報告会

実施予定（1回）

内容	日程	会場	参加者数
取組内容の整理 支援の方向性など	1/31	リハビリテーションセンター 第1会議室	11

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
①	施設入・通所・短期入所 就労継続B・地域支援活動 相談支援が併設された 複合型支援施設	57歳男性、未診断（自閉傾向） 療育手帳A 他害行動 感情のコントロール
②	就労継続支援B	18歳女性、高機能広汎性発達障がい 精神2級 突発的なパニックに対するアプローチ
③	生活介護	34歳男性、自閉症 療育手帳A 本人の意欲がない
④	就労継続支援B	28歳男性、ADHD 療育手帳A 作業が継続してできない 適切なコミュニケーションの取り方がわからない
⑤	入所・短期入所・生活介護 共同生活援助・相談支援	22歳男性、自閉症 療育手帳A こだわりが多く次の行動に移れない。

実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、冰山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要なとされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性や支援手法について提言してもらおう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

基礎講座＋実践報告（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
発達障がい者支援	2/24	シキボウホール	82	11	93

アンケート結果（回収率65%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	22
わかりやすかった	35
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	3
計	61

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	25
参考になった	35
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	61

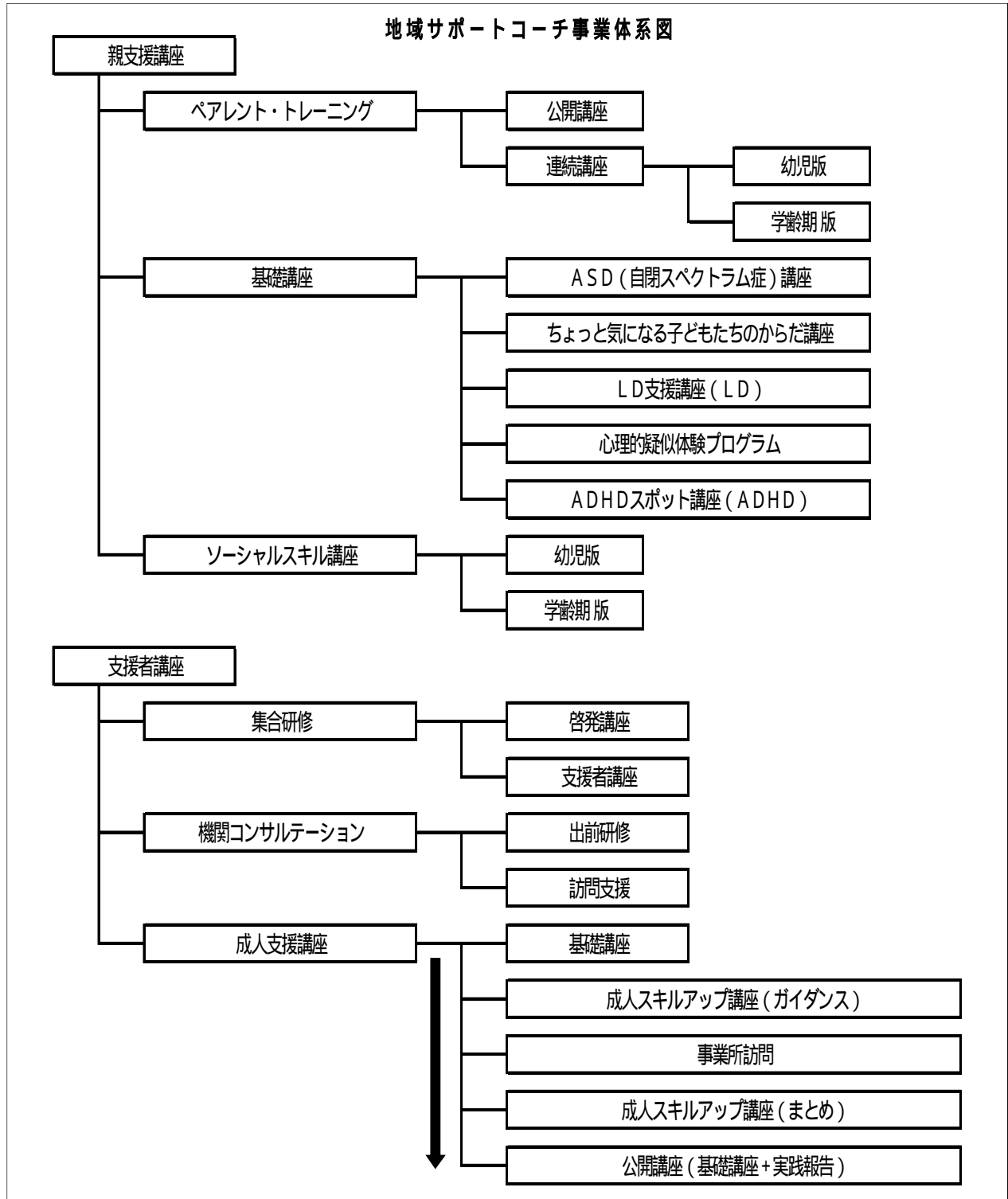
【感想・意見】

- ・データの記録などの客観的なデータをもとに仮説を立て、実施、そして評価、検証と自分の支援にも役立てたいと思いました。思い込みには気をつけようと思います。
- ・問題行動についての対応がわかりやすく、勉強になりました。
- ・今後、就労移行として、就労支援を行う上でのどのようなステップを踏めばよいかを考えることができた。

発達障がい者支援センター（エルムおおさか）による地域サポート体制の強化
（平成30年4月～平成30年6月）

事業概要

地域サポートコーチ配置し、地域の関係機関・事業所等への啓発・研修・支援、ペアレント・トレーニング等の親支援を実施。



【 取 組 状 況 】

親 支 援 講 座

【 1 】ペアレント・トレーニング

児童の特性や行動を理解し、親自身が児童にとっての「最良の療育者」となり自尊心を高めることができるよう、行動療法に基づく効果的な対応法を学び、話し合い、練習する。

(1) ペアレント・トレーニング公開講座

発達障がいのある児童の特性や対応方法を解説し、特性に応じた対応の重要性を啓発するとともに、ペアレント・トレーニングの目的、概要、実践、効果を紹介することでペアレント・トレーニングの受講を促す。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：米田 和子先生（NPO法人ラヴィータ研究所 理事長）

定員：50名

実施済み（1回）

日程	会場	参加者数		
		保護者	支援者	計
4/17	大阪府社会福祉会館	49	30	79

公開講座アンケート結果（回収率96%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	60
わかりやすかった	16
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	76

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	57
参考になった	19
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	76

【感想・意見】

- ・すぐに取り組めることもあったので、聞いて良かったです。自分の意識の持ち方だと思いました。
- ・頭でわかっていてもなかなかできない子どもに対する対処を知りたくて受講しました。ペアトレを受けて子どもと向き合いたくなりました。今日だけでも米田先生の言葉から少しずつヒントが得られそうです。
- ・実際の体験談など聞くことができ良かったです。特性に応じた対応もわかり、実践していきたいと思います。

実施予定（2回）

日程	会場
7/24	ドーンセンター
11/13	大阪産業創造館

(2) ペアレント・トレーニング連続講座

行動療法に基づく効果的な対応方法を身につけ、児童の適応行動を増やす。計画表に沿ってテーマを決めて学習・話し合い・練習を行い、ホームワークを自宅で実践する。

対象：幼児期・学齢期の保護者

定員：8名

実施中・実施予定（幼児：6回×6クール、学齢：9回×6クール 計90回）

対象	期間	会場	参加者数 (保護者)
幼児	5/16～7/18	西区民センター	6
	6/5～9/18	東成区民センター	中止
	9/21～11/30	浪速区民センター	実施予定
	10/4～12/20	城東区民センター	実施予定
	12/7～3/1	クレオ大阪子育て館（共催）	実施予定
	12/8～3/2	ドーンセンター	実施予定
学齢	5/17～10/18	西成区民センター	8
	5/22～10/16	浪速区民センター	9
	8/28～12/18	福島区民センター	実施予定
	10/19～2/22	天王寺区民センター	実施予定
	10/25～2/21	阿倍野区民センター	実施予定
	10/23～2/26	北区民センター	実施予定

幼児の中止したグループは申込みが少数だったため、実施できなかった。

（3）ペアレント・トレーニング フォローアップ講座

ペアレント・トレーニング連続講座を受講された保護者を対象に、講座終了後ある程度の期間が経過した段階で、ご家庭での取り組みや、課題等について再整理・共有し、今後のお子さんへのかかわり方の一助とする目的で開催する。（平成29年度も含む実施済の講座のフォローアップ）

実施済（4回）

対象	日程	参加者数 (保護者)
幼児	6/6	4
学齢	5/11	3
	6/7	2
	6/12	6
	6/13	7
計		22

現時点での実施予定（7回）

対象	日程
幼児	7/12
	10/17
	2/15
	2/22
学齢	1/22
	1/31
	3/12

(4)ペアレント・トレーニング《区役所版》

実施中・実施予定(幼児:(5回+フォローアップ1回)×17区、計102回予定)

実施区	期 間		対象	参加者数
	[連続講座]	[フォロ-アップ]		
西区	5/7~7/12	9/3	幼児	8
港区	5/8~7/3	9/4		8
阿倍野区	5/9~7/4	9/5		10
福島区	5/10~7/5	9/6		13
此花区	5/14~7/9	9/10		9
北区	5/16~7/11	9/12		11
淀川区	5/18~7/13	9/14		13
鶴見区	9/25~11/20	2/5		-
生野区	9/26~11/21	2/6		-
西成区	9/27~11/22	2/7		-
東淀川区	9/28~11/30	2/8		-
西淀川区	10/1~12/3	2/18		-
東成区	10/2~11/27	2/19		-
住吉区	10/3~11/28	2/20		-
大正区	10/4~11/29	2/21		-
天王寺区	10/5~12/7	2/22		-
旭区	10/15~12/10	2/25		-

【2】基礎講座

(1) ASD (自閉スペクトラム症) 講座

お子さんの理解と支援をテーマに、ASDの子どもたちの物事の捉え方や親子で暮らしやすい見える化(環境調整)の例についてお話しします。

対象: 幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師: 井上 芳子(エルムおおさか センター長)

定員: 各回40名

実施済み(1回×2クール)

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
わかりやすい環境づくり	6/22	ドーンセンター	20	20	40
気になる行動の考え方	6/29		22	21	43
計			42	41	83

ASD講座アンケート結果(回収率98%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	52
わかりやすかった	28
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	1
計	82

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	54
参考になった	27
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	82

【感想・意見】

- ・具体的にこんな時はこうしたらいい、というのがわかって良かったです。帰ってさっそく実践してみたいと思いました。
- ・ASDの子ども気になる行動にもちゃんと理由があるというのがわかって良かった。視覚支援をもっと取り入れようと思いました。
- ・関わり方についてとても参考にできました。発達障がいのある子に限らず、子育てに共通するものだと思います。

実施予定（1回×2クール）

内容	日程	会場
わかりやすい環境づくり	2/13	調整中
気になる行動の考え方	2/20	

（２）ちょっと気になる子どもたちのからだ講座

乳幼児期に獲得される感覚-運動能力の視点から、身体の使い方が不器用で、集団生活が苦手な子どもたちの特徴と支援についてお話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 講師 作業療法士）

定員：各回40名

実施中・実施予定（2回×2クール 計4回）

内容	日程	会場
感覚と運動発達の視点から	6/12	福島区民センター
身体と手先の動きを育てよう	7/10	
感覚と運動発達の視点から	12/11	社会福祉センター
身体と手先の動きを育てよう	1/8	

（３）ことばの指導・読み書き・計算・聞く話す（LD）

学習のつまずきや宿題への対応など、幼児期学齢期の特性に応じた支援や指導方法のポイントについて、お話しします。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回50名

実施済み（3回）

内容	日程	会場	参加者数		
			保護者	支援者	計
豊かなことばを育むために	5/28	西区民センター	20	23	43
基礎的な読み書きの力を育てる	6/4	社会福祉センター	29	20	49
読み書きの力を育てる ～高学年での課題と 学習支援～	6/11	大阪市中央公会堂	13	15	28
計			62	58	120

読み書き・計算（LD）アンケート結果（回収率97%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	73
わかりやすかった	41
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	2
計	117

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	78
参考になった	38
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	116

【感想・意見】

- ・久々に講座を受けに来て、わかっているはずなのにできていないことが多いなあと、改めて勉強させていただきました。就学まであと1年、できることを1つずつやっていきたいと思います。
- ・自分が今行っている、やろうとしているサポートは間違っていないと認識できました。保護者の動き方ひとつで子どもの未来が変わると思いました。
- ・お話を聞き、自分の子どもに無理な要求をしていたと思いました。できることから少しずつさせ、自信をつけさせて、いずれできるようにしていきたいと思います。

実施予定（2回）

内容	日程	会場
聞く力・話す力の理解と指導へのヒント	9/13	城東区民センター
算数でつまづく子どもの理解と指導へのヒント	1/24	社会福祉会館

（４）心理的疑似体験プログラム

お子さんが抱える困難と、その困難を持ちながら通常学級で学習する時の子どもの気持ちを体験し、その理由を考えた上で、どのような指導が役に立つのか、考えていきます。

対象：小学生の保護者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

実施予定（2回）

内容	日程	会場
『LD・ADHD等の心理的疑似体験プログラム第3版』で学習時の「聞く・話す・読む・書く」の苦手さを理解しよう	7/2	大阪私学会館
	2/25	大阪産業創造館

（５）ADHDスポット講座（ADHD）

ADHDの診断を受けた児童には、身辺自立の苦手さは少ない一方で、急に道に飛び出す、食事中に何度も席を離れるなどの、より注意を要する問題行動が多くみられる。支援者や保護者は強いストレスを感じがちだが、最も困っているのは本人であり、児童によっては自閉症スペクトラム障がいや学習障がいを同時にもっている場合があり、児童の状態に応じた支援が必要となる。本講座では、ADHDの理解を深めていただくために、ADHDの基本的知識や関わり方などのポイントについて、講義をうけ、学習する。

対象：当事者・保護者・支援者

講師：大久保 圭策先生（大久保クリニック 院長 精神科医）

定員：100名

実施予定（1回）

内容	日程	会場
ADHDのある方の特徴と支援	12/9	大阪私学会館

【３】ソーシャルスキル講座

対人関係を円滑にすすめるための具体的行動の身につけ方について、年齢や特性に応じてどのように教えていけばよいのか、家庭での取り組み方法をお話します。

対象：幼児期・学齢期の保護者・支援者

講師：西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）

定員：各回20名

実施予定（幼児期3回×1クール 学齢期3回×1クール 計6回）

区分	内容	日程	会場
幼児期	幼児期で身につけたい ソーシャルスキルについて	10/15・22・29	おおきに会議室
学齢期 (低学年)	小学校（低学年）で身に付けたい ソーシャルスキルについて	11/19・26・12/3	大阪産業創造館

支援者講座

【1】集合研修

（1）啓発講座

区の自立支援協議会や連絡会、発達障がいサポーターなどの講座として発達障がいの基礎的な講座等を開催し、発達障がいの理解促進・啓発を行う。

実施済み（5回）

対象	内容	会場	日程	参加者数
当事者・保護者・団体等	通所支援事業所連絡会（関係機関職員・保護者）	住吉区	4/23	51
	クレオ大阪子育て館（支援者）	北区	4/27	30
	大阪市里親会（保護者）	中央区	5/1	40
	親の会	平野区	5/23	21
	クレオ大阪中央（民生委員・児童委員）	中央区	6/28	10
合計				152

アンケート結果（回収率92%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	96
わかりやすかった	44
難しかった	0
かなり難しかった	0
無回答	0
計	140

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	76
参考になった	60
あまり参考にならなかった	3
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	140

【感想・意見】

・疑似体験などがあり、発達障がいのある人の理解が深まりました。構造化など環境整備することの大切さに改めて気付くことができた。

・今まで受けた研修で一番興味があり、わかりやすかったです。最近、発達障がいの子もかなという子が多く、対応などゆっくりお母さん、子どもたちと関わっていきたいと思います。

・子どもも青年期になり、改めて小さい頃からの事を振り返ることができました。ことばだけではわかっていない理解できていないとは思いつつ、わかるような支援をしていない自分に反省です（小さい時はがんばっていたのですが・・・）大人になっても色々やっていこうと思います。

(2) 支援者講座

1. 児童発達支援/放課後等デイサービス支援者向け 基礎講座

発達障がい児の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：児童発達支援・放課後等デイサービスの支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/17	社会福祉会館	184

アンケート結果 (回収率81%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	95
わかりやすかった	69
難しかった	4
かなり難しかった	0
無回答	10
計	178

講演内容について(役立度)	人数
大変参考になった	103
参考になった	65
あまり参考にならなかった	4
全く参考にならなかった	0
無回答	6
計	178

【感想・意見】

- ・疑似体験などもあり、わかりやすかったです。
- ・実際の経験談も聞くことができ良かったです。視覚支援もするようにしていましたが、本人が何でも理解しているのかを私たちが理解しないといけないと知り、今日から始めたいと思います。ADHDのお話をもう少し詳しく聞きたかったです。
- ・具体的な例や話をまじえ、とてもわかりやすかったです。

実施予定 (1回)

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援	11/29	旭区民センター

2. 成人支援事業所支援者向け 基礎講座

発達障がい者の支援に必要な基礎知識をお話します。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：エルムおおさか 地域サポートコーチ

定員：各回100名

実施済み (1回)

内容	日程	会場	参加者数
発達障がいの理解と支援	5/30	住まい情報センター	132

アンケート結果 (回収率93%)

講演内容について(理解度)	人数
大変わかりやすかった	76
わかりやすかった	38
難しかった	1
かなり難しかった	0
無回答	9
計	124

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	66
参考になった	48
あまり参考にならなかった	2
全く参考にならなかった	
無回答	8
計	124

【感想・意見】

- ・短時間でとても良い内容の講義でした。支援方法のところはもう少し詳しく知りたいと思いましたが、イメージしやすかったので、実践を通じて身につけていきたいと思いました。
- ・改めて発達障がい理解を深めることによって、自身の支援のあり方を見直すきっかけになった。
- ・現在の利用者さんに当てはまる特徴がいくつもあり、勉強になりました。支援の方法を今一度見直し、今後に活かします。

実施予定（1回）

内容	日程	会場
発達障がいの理解と支援	11/22	マイドームおおさか

3．支援者向けソーシャルスキル講座

発達障がいのある児童生徒及び家族の支援者を対象に、ライフステージに応じて必要とされる社会性の指導方法についてお話しします。

対象：中高生・成人期の支援者

講師：中高生向け 西岡 有香先生（大阪医科大学LDセンター 言語聴覚士 特別支援教育士SV）
成人向け 梅永 雄二先生（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授）

定員：中高生向け 150名 成人向け 100名

実施予定（2回）

内容	日程	会場
中高生にソーシャルスキル・ライフスキルを教えるには	8/20	武藤記念ホール
発達障害の人たちのワーク・ライフ・バランス	10/28	大阪私学会館

4．発達障がいのある子どものからだ講座

区役所の支援者を対象として、発達障害のあるお子さんのからだについて、感覚と運動の視点から日々の支援に役立つ内容の研修を実施する。

対象：区役所の保健師・心理相談員・保育士・家庭児童相談員

講師：有吉 正則先生（兵庫医療大学 講師 作業療法士）

定員：各回20名

実施予定（2回）

内容	日程	会場
発達障がいのある子どものからだ講座	8/1	大阪市立リハビリテーションセンター 第1会議室
	8/24	

5. 認知機能強化トレーニング コグトレ体験研修会

成人期の支援者を対象として、コグトレについて学び、実際のトレーニングを体験する研修を行います。

対象：成人期の支援者

講師：宮口 幸治先生（立命館大学教授・児童精神科医 コグトレ研究会代表世話人）

定員：50名

実施予定（1回）

内容	日程	会場
コグトレ体験研修会	2/19	ブリーゼプラザ

【2】機関コンサルテーション

（1）出前研修

集合研修を聴講したくても、施設の現場から離れることができないなどの支援者のニーズにあわせて、施設等を訪問し発達障がいに関する研修を実施する。

実施済み（3回）

対象	内容	日程	参加者数
障がい児支援機関（児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所）	発達障がい基礎講座	5/11	8
青年・成人期支援機関（就労移行支援・就労継続A・B、生活介護、施設入所支援・GH・CH等）	発達障がい基礎講座	5/25	37
		5/29	12
合計			57

アンケート結果（回収率98%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	41
わかりやすかった	12
難しかった	3
かなり難しかった	0
無回答	0
計	56

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	40
参考になった	16
あまり参考にならなかった	0
全く参考にならなかった	0
無回答	0
計	56

【感想・意見】

・ASDの子どもは表情の読み取りが難しいことは知っていたが、「あいまいな表情は相手が怒っていると感じやすい」ということは知らなかったため、利用者さんがなぜいつも怒っていると感じてしまうのか分からなかったが、納得できた。

・発達障がいについての基礎を改めて学ぶことができよかった。正職員として働き始めてから聴くと、新しい気づきも得られた。「こだわり＝本人の安心であり、支援者はそれ以外にも本人の安心をつくってあげるとよい」という言葉が印象に残った。

・発達障がいにおいての支援の方法など、勉強になりました。同じ障がいでもいろいろその子によって違うので、その子その子にあった支援を工夫しながらやっていこうと思います。ありがとうございました。

(2) 訪問支援

各事業所等団体に機関支援の一環で訪問し、センターで直接相談のケースではないが支援方針の助言を実施したり、施設運営等の助言を実施する。

実施済み (延べ42回・40か所)

区分	延べ回数	実訪問か所数
私立保育園	20	19
障がい児通所・入所施設	14	13
教育関係機関		
成人期支援機関	7	7
障がい児・者相談支援機関		
居宅介護事業所		
社会福祉協議会		
区役所(保健福祉含む)		
労働関係機関		
その他	1	1
計	42	40

【3】成人支援講座

(1) 成人期支援者スキルアップ事業

基礎講座

基礎講座に参加の成人期発達障がい者支援事業所(30年度は5事業所)をモデルに、年4回の訪問コンサルテーションを含め、ガイダンス・まとめ報告会を行い、スキルアップを目指す。

公開講座としての基礎講座に加え、の事業所に取組内容を実践報告として発表してもらい、参加者に具体的支援手法を学んでもらう。

成人期支援者スキルアップ事業の流れ

成人支援基礎講座

成人期基礎講座として、発達障がい者支援のあり方について講演を行い、基礎的な支援の内容を学ぶ機会を提供する。

<実施事業所の募集と選定>

ガイダンス

機関コンサルテーションを希望の施設に、ガイダンスを行い、コンサルテーションを実施する意義、受け手と成り手の各々のスタンスについて講義。コンサルタントが施設のニーズを集約・課題点を明確にし、情報共有したうえで第1回訪問までにコンサルタントが助言等を精査する。

初回訪問時に施設内を分析し課題点の整理、次回訪問までに取り組む内容等を助言。

2回目の訪問の際は、助言内容実施後の変化の状況を共有。必要に応じて評価セッションを行い、その場でフィードバックを実施し、最終の確認と今後の方向性の整理を行う。

まとめ報告会

各事業所4回の訪問コンサルテーションを終え、事業所内での取り組み内容や、コンサルテーション実施後の変化について報告。また、実践報告会(2/23予定)での発表に向けて、更に取り組む内容や、これまで実施した取り組み内容についても整理し、支援の方向性について確認する。

実践報告会：基礎研修+実践報告

講演と、事業所での実践報告の発表。次年度に関しても別の事業所に対して本事業の実施する方向性を予告し、次年度の希望施設を募る。

(2) 成人期支援者スキルアップ事業の実施状況

基礎講座

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

実施済み（1回）

内容	日程	会場	参加者数		
			支援者	本人 家族等	計
自閉症/発達障害の特性と支援	6/9	大阪私学会館	96	8	104

アンケート結果（回収率88%）

講演内容について（理解度）	人数
大変わかりやすかった	44
わかりやすかった	42
難しかった	4
かなり難しかった	0
無回答	2
計	92

講演内容について（役立度）	人数
大変参考になった	49
参考になった	41
あまり参考にならなかった	1
全く参考にならなかった	0
無回答	1
計	92

【感想・意見】

- ・生活介護支援員として初めて働きだし、パニックになるご利用者の気持を考えることの重要さがわかり、今後気をつけて支援しようと思いました。
- ・自閉症の対応した内容だったが、色んな場面で使えると思いました。とても良い内容でした。
- ・実践（ビデオを見ながら）も含んだ講座で、現場での実践しやすいと感じました。Plan do s e eに基づいて今後も支援進めていきたいと思います。

ガイダンス

実施予定（1回）

内容	日程	会場
コンサルテーションの意義等	7/4	職業リハビリテーションセンター 会議室

まとめ報告会

実施予定（1回）

内容	日程	会場
取組内容の整理 支援の方向性など	1/30	リハビリテーションセンター 第1会議室

【スキルアップの実施状況】

事業所	施設種別	対象者の概要・課題点
①	短期入所	34歳女性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 他の利用者に対して暴力をふるうマネや、大声を出す。
②	生活介護	18歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 作業やレクに対して参加意欲がない。
③	生活訓練	25歳男性 自閉スペクトラム症 障がい者手帳 申請中 本人の希望がわかりにくく、どう支援したらいいかわからない。
④	就労継続A型	17歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳B1 作業に集中できない。他の利用者とのコミュニケーション。
⑤	生活介護	30歳男性 自閉スペクトラム症 療育手帳A 突然の大声や頻りにトイレに行く。

実践報告会（基礎講座＋実践報告）

基礎講座は、自閉症の問題行動に視点を当て、氷山モデル・客観的評価の重要性など自閉症支援に必要なとされる支援の着眼点を講義形式で実施予定。

実践報告会は、5事業所より4回のコンサル訪問の経過ならびに、利用者の問題行動がどのように変化したかに視点を向け参加事業所より報告する。担当コンサルタントより講評や助言をもらい、総括として講師より自閉症支援に対して構造化や評価の重要性を提言してもらう予定。

対象：成人支援事業所の支援者

講師：中山 清司氏（特定非営利活動法人 自閉症eサービス代表）

定員：150名

実施予定（1回）

内容	日程	会場
自閉スペクトラム症のある人の支援	2/23	調整中